

第43回産応協セミナーの開催

2018年度第3回(通算第43回)の産応協セミナーが、2月18日(月)にワイム貸会議室四谷三丁目の施設で開催されました。

今回は、先に発表した「産業シミュレーション・ロードマップ」でも取り上げた『材料・化学分野における将来のシミュレーション技術の展望』をテーマに取上げました。

分野が限られ少し専門性のあるテーマのため、参加者は27名と通常のセミナーに比べると若干少ないようでしたが、その分参加された方々の関心は大変高く、質疑応答の時間や休憩時間等に、講師と参加者の間でかなり突っ込んだ意見交換が行われておりました。

2018年度のセミナーは、今回をもって終了ですが、来年度も様々なテーマの中から関心の高いテーマと講師を選りすぐり開催していきたいと考えておりますので、引き続きよろしくご願ひ申し上げます。

《実施概要》

1. 開催日時：2019年2月18日(月) 13:00~17:05 (開場：12:30)
2. 開催場所：ワイム貸会議室四谷三丁目(東京都新宿区四谷3-12丸正総本店ビル6階)
3. プログラム
 - ・ 複雑な凝集系化学反応の分子シミュレーション技術の現状と将来展望
名古屋大学大学院情報学研究科 教授 長岡 正隆氏
 - ・ 高分子を中心としたソフトマテリアルの計算技術
名古屋大学大学院工学研究科物質科学専攻 教授 増淵 雄一氏
 - ・ 表面界面系の励起状態計算の現状と将来展望
東京大学工学系研究科化学システム工学専攻 教授 山下 晃一氏
 - ・ 有機半導体材料における大規模量子計算とデータ駆動科学の融合
鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 准教授 星 健夫氏
 - ・ 軌道エネルギーにもとづく反応軌道論とその可能性
国立研究開発法人物質・材料研究機構 NIMS特別研究員 常田 貴夫氏



第5回 広報・提言ワーキンググループ開催

2018年度の第5回目となる広報・提言WGが、2月22日（金）に㈱IHIの本社会議室で開催されました。

今回は、産業シミュレーション・ロードマップTFとの合同で開催され、それぞれ取上げるテーマの摺合せを行いました。

広報・提言WGとしての具体的な纏めは、これからの活動で進めることとなりますが、今年度のWGが取上げるテーマは、①産業利用枠の在り方、②エコシステムについて等にフォーカスを絞り検討を進めることになりました。

5月の運営委員会における最終合意に向け、今後議論が活性化してくるものと思われま

す。また、産業シミュレーション・ロードマップTFでは、2019年度の活動計画について話合われ、①取り扱うテーマの拡大、②シミュレーション以外の新たな領域（AI、ビッグデータ等）への展開等について議論されました。

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】

住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階

電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp

担当：中川，滝口

以 上